

シャープ社友会広島支部第17回定期総会／紅葉会第16回定期総会 & 懇親会

2010年5月28日(11:00～15:30)シャープ社友会広島支部第17回定期総会／紅葉会第16回定期総会及び社友会・紅葉会合同懇親会を参加者92名、更にシャープ高田総務部長、長谷川副参事、阿部支部執行委員長ご臨席のもと盛大に開催されました。又、終了後町田会長のシャープ社友会結成30周年記念講演ビデオ「シャープを取り巻く環境とシャープの将来展望」を有志の方々が拝聴しました。

・山本(孝)支部長挨拶(要旨)



故佐伯最高顧問には広島事業所に
対し、

- 1.九州 or 中国5県内に保養所の建設を検討され、広島から三原を候補地として提案し採用して頂いた。残念ながら諸般の事情で閉館・売却となりましたが!

- 2.昭和48年広島から奈良、栃木から広島への工場展開に伴い従業員に迷惑を掛けるとの配慮から体育館を建設頂いた。

等、特別のご配慮を頂き感謝申し上げますと共にご冥福をお祈り致します。

シャープ社友会30周年記念誌編集時には昭和42年操業当時の生産技術課を始めとする各部門、営業関係では山陰・愛媛・山口シャープに関する原稿をお願い致しました。又、10年前のカメラ付携帯の写メールについては現役の方が殆どで、この原稿を担当された斉藤さん、石川さんにはご無理を申し上げて、原稿を作成して頂きました。お陰さまで広島支部としては原稿を揃え、社友会本部に送付することができ、皆様にお礼申し上げます。

新型インフルエンザでは広島県の中で東広島が発生率は高かったが、会員の皆様の健康管理のご努力により大きな影響がなかったと考えております。今年も手洗い、うがいの励行をお願いします。

本部では蛇草会長から御手洗会長にバトンタッチされ、バイシャープや社会貢献を要請されています。私たち会員が健康なことが社会貢献になると考えますので、健康管理に充分注意お願い致します。

・高田総務部長挨拶(要旨)

着任後9ヶ月間が過ぎ、少し慣れてきました。

本第17回総会に100名近くが参加され開催されることとお慶び致します。

シャープの業績は一昨年の厳しい赤字決算から2009年度は2兆7500億円強(前年比▲3.2%)であったが、



営業利益519億円、純利益43億円と黒字に転じ少し明るい兆しが見えてきました。株価については今日の新聞で1,000円を切った状況で、皆様にご心配とご迷惑をお掛けしている所です。

昨年度はエコポジティブカンパニーと言うことで、LED／太陽電池等新しい事業の拡大、エコポイント制度で液晶テレビが追い風が吹いており、LEDアクオスの投入、携帯電話ではソーラーパネルや高画質カメラ搭載モデルの投入、健康環境ではプラズマクラスターとかLED電球の強化に加え、グリーンフロント堺の液晶工場、薄膜太陽電池工場を立ち上げた。これらの効果もあり、先ほどの業績に明るい兆しが見えてきた。今年度は不透明な部分はあるが、従来通り独自特徴商品の創出、特に健康関連分野、液晶テレビ分野に力を入れて参ります。一方携帯電話の業界台数は10%ダウンでしたが、シャープは台数・金額共クリヤーし、会社に貢献できた、あらためて皆さんが築いて頂いた基礎の上に我々も頑張れました。今後は携帯電話の新しい流れのスマートフォンに取り組み、au、docomoから6月より随時発売して参ります。

今後とも皆さんのご支援をお願い致します。

・阿部支部執行委員長挨拶(要旨)



労働組合の取り組みについて、皆さん現役のころからご理解とご協力頂き感謝申し上げます。

今年の組合の取り組みについては様々な場面で活躍できる人造りと組合員の安心感や働き甲斐を高め、横のつながりを強化することで、会社生活や個人私生活を含めた生きがいやセーフティネットの充実を図って参ります。

今後とも組合活動に皆さんのご支援をお願い致します。

―― 1ページからの続き ―――

・良かった所としては、

- 乳頭温泉郷：秘湯鶴の湯温泉(6ヶ月前から予約可能。2-3日にて予約が一杯になるとか)
- 奥入瀬溪流の散策(ウォーキングとカメラ好き向き)
- 日光東照宮他：(世界遺産とその規模)

・悪かった所(期待はずれ)としては、

- お城巡りでしょうか。
- 弘前城：城の小さいのには驚き(桜の季節は別か?)
- 会津若松城：生憎修復中で城の全景見えず。
- 青葉城跡：車のナビが悪かったのか城跡に行き着くまでに何回も道に迷った。

・今までに世界遺産を観るべく海外旅行には行きましたが、ドライブでの日本旅行もなかなか良いもので皆

様もぜひトライしてみても如何でしょうか(秘湯では広島ナンバーの車に会いました)。今回の全走行距離は3,960kmでした。(高速道路の料金無料化が実現されず、東京からの帰りは平日となり高い高速料金を支払うことになりました。)尚、帰りには東京でスカイツリーの工事現場に足を運んだ事、千葉に行っては旧交を暖めるために親友とゴルフをして来た事、更には、初めて見る車窓からの富士山の姿も素晴らしかった事も報告しておきます。

最後に、新しく担当する事務局長としてシャープ社友会広島支部の発展に向け、頑張っていきたいと思っておりますのでどうぞ宜しくお願い申し上げます。

——— この後社友会と紅葉会がそれぞれ
分かれて定期総会を開催した ———

・定期総会議事内容



東副支部長より、資料に基づき平成21年度事業・行事報告及び平成22年度事業・行事計画に関し報告。資料以外で、今まで地区での活動に対し援助ができていなかったことより、今年から地区に対し支援して行くことに致します。支援金は資料参照ください)

又、メール会員に対しインターネットが発達したこともあり、hibikiの印刷での配布についてアンケートを取った所、印刷物での配布不必要との意見が多く、不必要と回答された方には印刷物の配布は中止致します。但し、メール会員であっても印刷物での配布は必要と回答の方には引き続き配布します。



松見幹事より、資料に基づき平成21年度一般会計報告、平成22年度の一般会計予算案に関し報告と提案。



弓井幹事より、平成21年度一般会計報告をチェックした結果誤りがない事の監査報告。



山本(善)幹事より、資料に基づき広島支部・規約の改定に関し提案。

・山本(孝)支部長より、議案書に基づき平成22年度の役員体制(役員交代)に関し報告。

柴垣幹事については退任届けを早くから受けているが、後任が未決定につき、後任が決定するまで引き続き任務に当たり、後任が決定次第交代する。

・質疑応答

相馬会員より、以下2点の質問がありました。

A)メール会員でhibikiの印刷物配布が必要な方に配布しないのはおかしく、配布が必要。

・役員回答：資料の表現は悪いが印刷物で必要なメール会員には従来通り、印刷物のhibikiを配布します。

B)平成22年度役員構成人数と支部規約の人数表現に食い違いがあるが、合すべきと考える。

・役員回答：今後合すようにします。

上記の質問がありました。提案・報告した各項目について、全て承認されました。

・ストレッチ体操

広島スポーツセンターの協力を得て、手足及び身体ストレッチ体操を実施し、体をほぐした。

・写真撮影

中庭にて社友会参加者全員と来賓の方々との記念写真撮影実施、又、紅葉会参加者全員の記念写真撮影実施。(写真は広島支部ホームページを参照ください。)

——— 再び、社友会・紅葉会が集合し
合同懇親会を開催した ———

・長谷川副参事挨拶(要旨)



本日定期総会・懇親会にお招き頂きありがとうございます。

私は平成元年入社で、こちらにおられる皆さんはお世話になった方々ばかりだな!と思って、今拝見させて頂いております。

私は広島で女性初の管理職として4月1日に昇格しました。至らない点とか勉強しなければいけない点多々あり自信はないと思いましたが、前樋口総務部長に貴方は執念深くやればできるから大丈夫だと言われ、それを信じ、又、至らない点は皆様からのご支援も頂きながらやって行きたいと思っております。社友会の窓口も担当致しますので、何かありましたら声を掛けてください。

今後共どうぞ宜しくお願い致します。

・新入会自己紹介・会員の近況報告

岸本新入会員自己紹介



昨年4月に当会に入会しました。人前で話をする機会がなくなり、見ざる・聞かざる・反論せずの状況の中で1年間過ごしてきました。孫の世話をしながら、野球観戦・サッカー等楽しんでいる状況です。

今日皆さんの元気な顔を拝見し、次回も進んで会合に参加させて頂きたいと思っておりますので、宜しくお願い致します。

吉田新入会員自己紹介



今年1月に社友会に入会させて頂きました。広島勤務は長かったのですが、15年前に栃木事業所に転勤に成り、定年迄の15年間は単身赴任していました。無事今年めでたく卒業でき、会社生活最後の時には随分年寄りかな!と思っていましたが、こう言う会に参加させて頂くと随分若い、皆さんの70歳等の方々がたくさんおられ、私もその年迄元気に過ごしたいと思っておりますので宜しくお願い致します。

新田会員近況報告



昨年喜寿を迎え皆さんからお祝いを頂きありがとうございました。

私が広島支部を立ち上げたのですが、その当時の会員数は16、7名でスタートしましたが、現在379名と大勢の方が社友会に入られ、益々活発にいろいろな行事を応援しながら推進しており、喜ばしく思っています。

又、今の九州支部の檜原さんと協力し、九州支部を十何名でスタートさせ、2つの社友会支部で運営したことを覚えております。今では100名を超える大きな組織になって九州で活躍していると聞いております。これも皆さんのご協力の賜物と感謝しております。ありがとうございました。

濱川会員近況報告

77歳の喜寿を向かえましたが、本人はその年になったと言うことが全く頭の中にもありません。体を動かすことに一生懸命になっており、年のことは頭になく、



それが良かったのかな！と思っています。

同好会はあるこう会、グランドゴルフ、山歩会、アマチュア無線と4つに入会し、足を動かす活動しています。

先ほど白寿迄生きたいとの報告がありました。足が動かなくては何にもなりませんので、頑張って頂きたいと思っております。今日ここで話せるのも足が動くおかげだと思っております。現役を引退し、ほっとすると逝ってしまいますので、足を動かすことに努力して頂きたいと思っております。

河上会員近況報告



古稀の祝いを頂きましてありがとうございました。70になりまして足腰を弱らせたなら家族にも迷惑を掛けると思い時々近所を歩いています。農機具さえ通れば良いような所に高屋ジャンクションと呉道をつなぐ立派な道ができました。又、東広島市議の欠員選挙がありました。投票率が低く1名不足しても良いと市民は考えているように思います。このような無駄に税金が使われていますので、皆さんも不必要な税金を使わないよう目を光らせて頂きたいと思っております。ちょっと不必要なことを言いましたが終わります。

斎藤会員近況報告



2003年12月に定年後初めての総会初参加です。

Eソフトに約5年勤め、昨年8月に仕事を辞めました。

4年位前に奥村さんに誘われ卓球を楽しんだり、昨年10月からクラシックギターの教室に通って、我流で悪い所を厳しいプロの先生の指導を受けています。7月11日に発表会があり、重奏／独奏にエントリーし、練習に明け暮れています。卓球に興味のある方は一緒に楽しみませんか？

東郷会員近況報告



定期総会には殆ど参加していますが、他の同好会には参加していません。

私自身血圧が高く、病院に数度担ぎ込まれたこともあり、そんなことから、常に誰かのそばにいたことが安全であることから、奥さんが経営しているカラオケを手伝ってまいります。年寄りの方も良く来ていますので、皆さんたまには遊びに来て下さい。

・夏季旅行案内（山根幹事より報告）

今回は九州の耶麻溪、ハウステンボス、オプションで島めぐり等をします。皆さん楽しんでください。

秋季の日帰り旅行は別途計画し、案内致しますので、奮って参加お願い致します。

・アマチュア無線新同好会紹介（吉房会員より報告）



拠点は野呂山にアンテナを設置し、ここを拠点にアマチュア無線同好会は活動しています。

メンバーは19名（社友会14名、招待会員5名）です。

尚、活動日、入会金/会費等は同好会報告を参照ください。

・紅葉会新／旧役員紹介（徳永代表より報告）



退任役員：池部さん、永井さん、森口さん

新任役員：平さん、光宗さん



余興として「紙芝居」「手品」のショーで皆さんリラックスと面白い話術を楽しんでいました。

山口代表幹事退任挨拶



2003年5月、縁あって役員を引き受けさせて頂き早いもので7年が経過、本年の総会を持って退任させて頂く事にしました。その間 多少時間を拘束される等、制約もありましたが、それにも増して社友会活動を通して沢山の友人に恵まれ、又活動の中から学んだ事も多く、楽しく有意義な7年間を過ごさせて頂きました事に感謝している次第です。この間のご支援、誠に有難う御座いました。

役員を下りても社友会活動には積極的に参加したいと思っておりますので今後共宜しくお願い致します。

山本(善)幹事退任挨拶(写真は3ページ参照ください。)

社友会役員を引き受けて5年間、社友会役員、会員の皆さん、そして 紅葉会の皆さんのご協力を得ながら何とか業務を遂行することができましたのも皆さんのお陰と感謝を申し上げます。

この間、社友会室、各種行事、同好会等で楽しく歓談できたことで楽しく、有意義な時を過ごすことが出来ました。

役員は退任しますが、今迄と同様社友会室に顔を出し、また行事等にも出来る限り参加し皆さんと残り少ない人生を楽しく過ごしたいと思っておりますので今後共よろしくお願い致します。

松見新事務局長の抱負(写真は3ページ参照ください。)

事務局長を担当することになりました。昨年度会計を担当することになりそれから一年経ち、やっと年間のやり方が分かり始めた矢先に事務局長の話がありました。もう少し会計の担当を続けたい気持はありましたが、新しい事へのチャレンジもしたい気持ちもあり、お引き受けしました。

引継ぎを山口前代表幹事としましたが、色々な事

を多く手掛けておられるのには驚きました。今後少しは主管部門に担当をお願いしたいと考えています。

いずれにしましても長年ご苦勞された山口前代表幹事の域に早くなれる様に頑張りたいと思っていますのご支援ご協力の程宜しくお願い申し上げます。

広瀬新総務幹事の抱負



今年度より、総務を担当させて戴く事となりました広瀬です。定年退職をして2年が過ぎました。昨年より、あるこう会に参加し社友会には大変お世話になっております。

前任者の山本さんが大変細やかな配慮が出来る人で、私のような大雑把な性格の者には務まるかいささか不安ですが、本会のお役に立つお手伝いが出来るべく努力する所存です。

微力ではありますが、頑張っ参りますので、皆様のご

協力の程、よろしくお願い申し上げます。

矢野新会計幹事の抱負



定年後の1年間、解放感を満喫していましたが、会計をお引き受けしました矢野です。

厚生省が生命表（H21年）を公表しており、これによると64歳のわが身の余命は（統計的には）あと約19年ということになります。

2029年の10月初旬のその日まで、散歩と山での小玉遊びで“身”、皆様方との交わりの中で“心”の健康をなごらえればと思ひ、私の出来ることをお引き受けし応分の役割を果たし、またそれぞれにご尽力いただいている皆様方の役割とその実りを分かち合えればありがたいと思っています。

———懇親会終了後町田会長の記念講演 ビデオを有志が拝聴した———



シャープ(株)町田会長による「社友会結成30周年記念講演」、『シャープを取り巻く環境とシャープの将来展望』と題して町田会長のビデオ講演とパワーポイントのデーターで拝聴しました。

① 佐伯最高顧問のご逝去について

本年2月1日午前10時永眠され、ご遺志を尊重しお別れの会等の行事を行わずにご迷惑をかけ、申し訳なく思っている。現在のシャープの礎を築かれた方であり、改めてご冥福をお祈り致します。

② 当社の30年前と現在

1) 事業規模：社友会が結成された1980年の連結売上6,239億円が、2007年 3兆4,177 億円と28年間で5倍になった。三洋の売上高を一旦上回ったが三洋が消えて残念ながら最下位となったが、三菱を追い越すべく取り組む。

2) ブランドイメージ：電通の調査では、1999年11月業界6位のブランドイメージが2007年以降ソニーと1、2位を争う位置になった。

3) 1999年度～2008年度、10年間の最終利益合計額（連結）国内9社中、最終利益を確保できているのは、当社を含めて4社のみであり、他は赤字となっている。

③ シャープを取り巻くエレクトロニクス業界の状況

米国で黒人初のオバマ政権誕生、日本で自民の55年体制から民主へ政権交代等これまでの流れを断ち切る、不連続の時代と言える。又、日本の国力低下が日本の経済に影響を与えている。更に、アジアメーカーの台頭、先進国から新興国へ（中国のGDPは2025年頃には米国を抜くと予想されている）、低炭素社会への移行等大きな変曲点になった。

④ シャープの事業方針

1) 2.5次産業への取組み：製造を中心とする第2次産業とソフトを中心とする第3次産業の中間に位置す

る2.5次産業的展開が重要と考えている。（3次産業には参入しない）

2) 地域本部制の強化：世界を米州地域、中国地域など4つの地域に分け、将来的には地域自己完結型の事業体を目指す。

3) 新たな企業ビジョン「エコポジティブカンパニー」：事業拡大と環境保全を両立する環境先進企業の実現を目指します。「グリーンフロント堺」で、シャープを中心に18社が一体となり、総合エネルギー管理センター、棟間搬送システム、太陽光発電、LED照明等により35%のCO₂の削減を図っていることが一例です。

4) 事業ビジョン

1.省エネ・創エネ機器を核とした環境・健康事業で世界に貢献する。

2.オンリーワン液晶ディスプレイでユビキタス社会に貢献する。

⑤ シャープの開発方針

1) 太陽光発電：47年の歴史で国内のシェア50%を確保している、2030年には原発の7円/KWと同等となるよう研究開発を進めている。

2) 液晶テレビ(LEDバックライト、4原色表示)：3Dテレビでは黒い眼鏡を通すこともあり、明るい画面が重要。シャープの4原色液晶は明るい画面が再現できることから極めて優位であり、これにて販売拡大を狙う。

3) プラズマクラスターイオン：山形新幹線にも搭載された。アレル物質・ウイルス・カビ菌等の分解除去の強みで拡大を目指す。

⑥ 終わりに

2010年は、売上3兆円の復活、利益についても皆さんの期待に充分応えたいと考えています。

社友会の皆さんは、健康に留意され、シャープを一層応援頂くようお願いいたします。

**** 尚、この記念講演ビデオを拝聴したい方は社友会室にあり、役員に問合せください。****

役員会便り

代表幹事 山口 春香

※社友会（本部）蛇草会長から御手洗会長へバトンタッチ。

4月1日付けで第5代目の新会長に御手洗 顕氏が就任され、平成16年から6年間第4代会長としてご尽力された蛇草前会長は顧問に就任されました。

※社友会 結成30周年記念誌の発行

本部が中心となり6支部共同企画として編纂が進められていた30周年記念誌が完成し会員の皆さんには5月上旬に配布いたしました。

記念誌にはシャープ（株）と共に歩んだ社友会の歴史と共に全国会員の方々の近況等、掲載しています、ご一読頂きますと共に引続き社友会活動にご協力方宜しくお願い致します。

2010年、定期総会を5月28日(金)に開催致しました。

本年の参加者は92名に達し、会場の座席も従来の配置では収容が難しくなった為、今年から配置を変更して会場造りをしました。

総会は例年の如く前年度の事業報告、決算報告に続いて今年度の予算、事業計画、続いて新年度の役員体制の提案がなされ、いずれも原案通り承認されました。

尚、新年度から広瀬雅昭、矢野隆志のご両名が新たに役員に就任、山本善久、山口春香の両名が退任致しました。

※夏季一泊旅行 6月15日～16日

耶馬溪と日田の散策・有田、伊万里窯元散策
ホテル日航泊。（参加者47名）

従前、一泊旅行は秋季に実施していましたが、農繁期等に関連し秋では毎年参加出来ないという意見もあり、今年はテスト的に6月に実施する事にしました。

観光もさる事ながらホテル日航（ハウステンボス）での宴会は社友会行事として久しぶりの“酒宴”。大いに盛り、思い出に残る楽しい旅行となったものと思います。

今後共この種、懇親旅行は定期的に計画します、多くの皆さんの参加をお待ちしています。

地区役員報告

地域担当・企画担当幹事 山根 行雄

中国地区	会員数合計	127					単位：名		
広島地区	67	山口地区	11	山陰地区	16	岡山地区	17	四国地区	16
		→内広島	49	内福山	18				

地区の活動を活発にする為、会員間の情報交換、親睦会、イベント（ゴルフコンペ、釣、山登り等）の企画充実が重要であり、社友会広島支部始めて以来初めての試みとして、これらの親睦会やイベントに対し、今年度より支援してまいりますので、活発な活動を期待します。

平成17年7月に地区会員制度（当初、地区会員50名）が発足して今年5月末現在、地区会員数も総会員数の1/3達し、当初の2.5倍に増加しました。

又、地区会員様から広島支部HPや支部会報hibikiなどへ投稿等情報発信・提供を今後大いに促進して参りたいと存じます。

〔広島支部〕

■6月25日支部役員会時に地区委員参集し、支部役員との地区委員懇談会開催と情報交換実施。

〔広島地区〕

■第2回ゆうゆう会世話役会が6月7日JALシティーで開催され、「第7回ゆうゆう会 懇親の集い」（野球観戦）オプション付で9月4日開催の案内状を7月初旬に発送、8月度に第3回世話役会開催、最終参加者取り纏めを行い、開催実現に向けフォローをする事を決定。

■毎月、数名の同好仲間にて魚釣りや山登りを実施。

7月には有志数名による海水浴も実施予定。

■社友会メンバーが中心に11月6日「第13回シャープ

設備OB会」を大三島地区にて開催決定

現在、しまなみ海道観光（耕三寺観覧ほか）やゴルフコンペ等1泊懇親会を企画準備中です。

〔山陰地区〕

■山澤地区委員・内藤会員が幹事役となり、『社友会の山陰地区会』を次年度から年1回実施し、会員相互の情報交換と親睦旧交促進に向け、今回は出雲地区での開催すべく、地元会員と共に取組み中です。

■社友会の釣り仲間数名で隠岐島地で時々船釣りを実施。

〔山口地区〕

■松田地区委員ほか社友会会員の世話で「山口シャープOB会」を平成24年度第3回開催に向けて取組み中です。

■会員の皆様、夫々、菜園・魚釣り・山登り、ボランティア活動で元気に活躍中です。

〔岡山地区〕

■池田地区委員を中心に5月7日に「たけべの森」で今年2回目の「岡山SHゴルフコンペ」大会を開催〔12名参加〕。

■池田氏は昨年に引き続き「出前環境エコ学習教室」を6月15日開催。

〔四国地区〕

■尾崎地区委員や新規加入会員を中心に、四国シャープビル勤務の「四国シャープOB会」（2年1回開催）や各県単位のOB会へ、地区会員様の積極参加を呼びかけ頂き、非社友会員様との親睦促進。

吉房 幸治

今年の定期総会で紹介させて頂きました、4月に発足したアマチュア無線同好会です。現在の会員は19名です。アマチュア無線人口も減少する中で、団塊の世代は定年を迎え、無線活動再開する方が急増しており、趣味を通して親睦を図り、海外を含む多くの仲間と交信することで新しい知識、情報を共有するが出来、若さを保持し同好の輪を広げていく活動を行います。JARL(日本アマチュア無線連盟)主催のコンテスト、全社のSHARP NETにも参加し非常時の通信など社会的活動にも参加します。昔やった経験のある方、初めての方も歓迎します入会金・会費無料です。アンテナ建設や古い無線機など入手・修理もお手伝いします。



野呂山シャック (無線室)



野呂山無線アンテナ

例会日程は下記の通りです

- 第2土曜日PM1:00~ 野呂山頂上ミーティング(毎月)
- 金曜日AM9:00~ 7MHz 全社MTG(毎週)
- 全社SCNet参加PM9:00~10:00
(全社)HF,(大阪)(広島)VHF,eQSO(毎日曜日)

ゴルフ

「狙いは達成さすもの」その為の

手当てと実践が要・・・結果は優勝

出口 昌孝

・第129回コンペは、平成22年度開幕戦で恒例の「桜コース」として定着し今年で6年続けての会場です。昨今の地球温暖化影響か？年々開花時期が早く、2月中旬からの気温上昇で3月末には開花の情報となり、昨年同様「花吹雪」の痕跡会場での開花を懸念したが、4月に入り「冬将軍」再来と前日までの雨も重なり「桜花爛漫」が少し過ぎた薄曇りのコンディションとなった。結果は、昨日までの雨の影響か？毎年の会場で甘く見たのか？全体が低迷で「あのホールであれさえ無ければ・・・」と悔しがるコンペとなり、その内で各ホール無難に通過できたのが勝因でしょう。今月より「藤原克美さん」の加入もありました。

・第130回コンペは、記念イベント大会として副賞を全員に、その他倶楽部からの提供賞品もあり、豪華版の企画で参加者満杯を予想したが、今回は「ドタキャン」続きで世話役泣かせのコンペとなったが、天候は晴天で初夏日和のコンディションとなった。結果は、電文「晴天なれど波高し」の如くで前日までの雨上がりの状況克服が左右したのか？1アンダーで凌ぎを削る接戦でハンディ差の勝利となった。今回より吉広博信さんと岡村孝治さんの加入もありました。

・第132回コンペは、5月の記念大会も終え中国地区も梅雨入り時期に・・・、明日から天気崩れ雨予報となるが、今日は晴天の7月気温のさわやかさで会場も一年ぶりかな？みどりが冴え最高のコースコンディションと思えた。結果は、なんと1位の9アンダーから10位までがアンダープレイの好成績で全体のレベルも連動して引き上げられているが、個々にはコースの罠に嵌って苦しみ調子を崩し明暗を分けるコンペでした。特に表彰式での上位入賞者の弁では、遂に狙いが達成の「喜びと継続」への思いの選手や、自称「梅雨には強い」雨蛙型で長くは続かないと謙遜など好き勝手な「勝てば官軍」の弁でご機嫌のうちに散会となりました。今回は、平成22年度「東映シニアカップ」7月予選に参加も兼ねたコンペで入賞すれば来年3月「シニアカップ入賞大会」への参加資格が与えられます。十分に体調管理に気をつけて・・・元気での参加をお待ちします。

第129回コンペ(18H) (4/13 宮島志和C/C)			第130回コンペ(18H) (5/12 安芸C/C)			第131回コンペ(18H) (6/11 白竜湖C/C)		
順位	参加者	Par	順位	参加者	Par	順位	参加者	Par
1	出口	-2	1	桂	-1	1	松見	-9
2	矢野	-1	2	松見	-1	2	有田	-7
3	山脇	-1	3	伊野部	0	3	弓井	-3
4	山本(善)	0	4	出口	+1	4	松本(邦)	-2
5	藤原(克)	+1	5	吉広	+2	5	杉山	-2
OUT / IN			OUT / IN			OUT / IN		
N.P.	谷口 / 村上		N.P.	嵐 / 山内		N.P.	廣瀬 / 松見	
	宮谷 / 山内			高見 / 河上			高見 / 市井	
	出口 / 小谷			堀 / 丸山			丸山 / 奥村(恭)	
	出口 / 弓井			吉田(順) / 中村			村上 / 猪飼	



第129回コンペ

準優勝 優勝 第3位
矢野さん 出口さん 山脇さん



第130回コンペ

準優勝 優勝 第3位
松見さん 桂さん 伊野部さん



第131回コンペ

準優勝 優勝 第3位
有田さん 松見さん 弓井さん

あるこう会

「ふるさと自然のトレーニング場」

大久保 進也

古希を過ぎてからも「あるこう会」に参加して、若い会員の皆さんと一緒に各地の景勝地や神社仏閣など訪ね、時には険しい山道や峡谷添いを、息を切らして登るなどしています。東リーダー始め、ルートを企画される会員の入念な計画と下見により、いつも楽しく歩けることに感謝しております。普段は体力づくり的なことはしていませんが、この年齢まで怪我もなく大きな病気もせずに過ごせたのは、小さい時からずっと体を動かすことが好きだったことと関係があると思います。例えば、小学生の頃から定年過ぎまで、ほぼ移り住んだ土地の野球かソフトボールのチームに入れて貰っていました。勝敗のみでなく親睦も兼ねることで長く続き、体力や筋力維持にも役立ったと思います。又、私の育った生活環境も自然のトレーニングの場であった様に思います。

生まれは北海道の函館で戦後間もない頃に少年期を過ごしました。当時、冬の学校内は寒いので、体育館で「格闘」「相撲」と言った身体の温まる遊びが多く、校外では豊富な雪や氷の上での「そり滑り」や「スケート」が盛んでした。

子供たちは自宅から函館山の中腹まで「そり」を曳いて登り、一気に市街地まで滑り降りる爽快さを味わい、また登り始めます。「スケート」は簡易型でしたが、体重移動とバランスの取り方を覚えると快適に滑走でき、寒さも吹っ飛んで汗ばんできます。

この様に当時は積雪も多く、歩くだけで相当な運動量ですが、子供達はこれらの遊びを通して、自然に足腰が鍛えられていたと思います。さらに山麓の高校へは長い急な坂道を息はずませて3年間通ったことも、少しは今日の体力の基になっていると信じます。これからも体を常に動かすことで、柔らかい体と考えで例会に出たいと思います。

あるこう会例会スナップ写真など各月の例会の詳しい内容はあるこう会ホームページご覧ください。

参加者が増え貸切バス利用回数も多くなり、ドライバーの疲れも無く、益々楽しい”あるこう会”です。



満開の桜並木に春を満喫



今日もよく歩いたなー！



木谷峡の滝を目指して

ボウリング

『第47回6月大会は藤田喜弘さんが好成績で優勝』

牛田 晴雄

6月大会は6月12日(土)午前10時より賀茂ボールで開催しました。第47回大会は梅雨前ではありますが、気温は真夏並みの厳しい中で全体的に好成績で暑さ吹き飛ばす結果を得た。これは日頃の練習の成果であり今後も大いに技術を身に付け次回大会に向上意欲を感じ表彰式で披露いたしました。大会参加者21名(社友会14名、紅葉会1名、招待会員6名)の参加で大いに盛り上げ楽しく1日を過ごすことが出来た。競技ルールは3ゲーム(ハンディキャップ含む)合計得点で競った。成績結果は(優勝)藤田喜弘さん685点。(準優勝)和田清子さん581点。(第三位)有田守夫さん571点、で優秀な成績を取めた。尚、4位~6位は7点差以内の接戦が続きました。又、ハイゲーム賞は(男子の部)『藤田喜弘さん245点』、(女子の部)『和田清子さん186点』今回ノームス賞は『川股さん・東郷さん』が達成されました。あと一歩という方が数名おられましたが該当者は2名でした。

大会参加者全員の熱意と盛り上がりで、楽しい一時を過ごす事が出来た。6月中旬頃に梅雨入りとなり体調管理に留意し、技術向上に全員頑張ろうと誓い終了した。

- 上位6位までの成績(3ゲーム合計点HDCP含む) 敬称略
- 1位 藤田 嘉弘 685点、2位 和田 清子 581点
- 3位 有田 守夫 571点、4位 神崎 保典 556点
- 5位 出口起世子 549点、6位 牛田 晴雄 545点



第3位 優勝 準優勝
有田さん 藤田さん 和田さん

松岡 良明

5月23日(日)雨の中、岡山県新見から広島県神石高原町にドライブし、新見ではお昼に岡山のブランド牛「千屋牛」を賞味しました。宮崎では口蹄疫で大変な事になっているがここでは、全く気にする様子もなく、雨の日曜日なのに結構混んでいました。我々は予約していたので席は確保出来ており、男7人、女3人それぞれお好みの肉料理を注文しひと時の至福を味わいました。お肉で満腹となったので次の場所へ移動、新見ICより東城ICまで行き、ここからR182を下り神石町の「湯っ蔵さんわ」に到着、ここは温泉ではないが七つの湯船でゆっくりと楽しめる。雨は止まないのに、車の来客で結構賑わっていた。入浴料は1,000円だが途中のスーパーで割引券を購入し600円で済んだ。入浴料の1,000円は高いが600円ならば妥当な価格だと思います。



「湯っ蔵さんわ」で、風呂に入るドー！



昼食は千屋牛に舌鼓で大満足！

今後の予定

- 6月：湯野温泉 国民宿舎湯野荘 徳山市湯野
 - 7月：仁摩町 サンドミュージアム見学と温泉
 - 9月：高梁市・成羽町 べんがらの町と広兼邸の見学
 - 11月：今治市 多々羅温泉
 - 1月：蒲刈島・県民の浜温泉又は倉橋島・桂浜温泉
 - 3月：広島県 大野町 宮濱温泉
- * 8月、12月、2月は気候条件等を考慮して中止です。

山歩会

『窓ヶ山・向山縦走登山』

山根 行雄

広島市近郊で「東西の岩峰がキレットを作る」名山『窓ヶ山』711.4mと隣座する『向山』665.9mの縦走登山を4月26日(月)に参加者10名で実施。

西風新都「こころ」団地を経て、県天然記念物「神原の枝垂桜」の名所見物後、上河内運動広場に到着しストレッチ体操とコース説明を終えて、窓ヶ山西峰を目指し10:30に登山を開始。ベンチの休憩所を通過し堀道の高い段差の階段を登り、11:00頃「頂上マデ1,200m」標識地点で小休止、更に、超急な坂を登り、「頂上マデ500m」標識地点からは高度も高くなった。11:30頃「7合目」標識地点からは、大岩や木の根の混ざる急斜面やロープ伝いの難所を登り「白川と窓ヶ山頂上50m」分枝で尾根道へ到着。さらに大岩の間を抜け12:00頃に三角点がある窓ヶ山西峰山頂(711.4m)に到着。山頂にて昼食を取りながら、眼下に広がる広島市街地・瀬戸内海の島々・宮島・極楽寺山等の絶景を満喫し記念撮影。12:30山頂を出発し直下の「祈願成就 くびなし地蔵尊」を参拝、「おんな岩」の上では東西に広がる絶景をバックに記念撮影後、鞍部へ向け下山開始、大キレットの岩間から眼下の景色を見て高度差を実感する。鎖の岩場を慎重によじ登り、露岩の展望地からは美しい山容や眼下に広がる市街地と瀬戸内の海、さながら天空の楼閣に居る様な景色を見ながら、3:00頃東峰頂上に到着。頂上での展望は、東方は呉方面の山々、南方は瀬戸内海の島々と山並や西側の中国山地へと広がる大絶景に感動しながら記念撮影。

13:30頃「向山」に向けて横木の階段道を下り7合目に到着。露岩の展望地から台形の向山を展望し整備された擬木の階段道を下り植林帯を通過して14:00頃に仏峠・向山南登山道分枝に到着。更に、アップダウンの狭い山道を前進、倒木や数箇所の笹の被る場所は順調に縦走し、東方に展望が開ける笹の登山道を下り15:00頃鞍部の仏峠に到着し小休憩。急坂を登りやっとならぬ向山展望地に到着。眼下に広がる広島市の市街地や美しい瀬戸内海の島々や近隣の山容と窓ヶ山の見飽きない雄大な景色を満喫した。再び細道を登り15:30頃向山山頂(665.9m)到着。三角点と立派な山頂標識をバックに記念撮影の後、向山展望地へ戻りしばし絶景を満喫して下山開始。藤の木団地への案内標識から、急な坂道を一気に下山し、途中では大岩やシダの茂る道・岩の道など変化にとんだ山道を経て最後に草が茂る場所を通過し、向山の案内表示がある登山口に30分程で到着し、全員の無事を確認し16:00過ぎに現地にて解散した。



窓ヶ山西峰の山頂 おんな岩にて



窓ヶ山東峰からの大パノラマ

写そう会

自然が創った造形美 東洋のチロル“由布川渓谷”を撮る

中西 康憲

6月の撮影会を早め5月の末に2泊4日で由布川渓谷～阿蘇～菊池渓谷～その他の撮影行を実施した。今回の撮影会は九州遠征であり足掛け4日間の長い撮影行とあって参加者は4名に止まったが敢えて実施した。主たる撮影目標は由布川渓谷12Kmの完全踏破で最深部のチェックストーンを捉える事であった。



由布川渓谷で1番美しい滝の前で

“由布川渓谷(峡谷)”とは、火山と水が織り成す自然が創りあげた渓谷で高さが20m～60m、幅は狭いところで6～7m、広いところでも20～30mほどしかなく、谷底から上空を見上げると圧倒される迫力があります。その両壁を条と言われる筋状の滝が100条ほども流れ落ちている様は幻想的で、又、その最深部には、上流から流された大きな石が地上30～40mの渓谷の両壁に挟まっており(これが

チェックストーン)、硬軟織り交ぜた石の造形美はとも神秘的でもあります。

そのチェックストーンの行く手を阻むのは、胸まで迫る水深をクリアしなければならず、撮影機材をボートで運んでの撮影行でありました。

その成果は近い将来、展示会等で発表致します。

乞うご期待!!

今年も定期総会で写真展を開催

2010年5月28(金)に開催された社友会広島支部定期総会にて、この1年間で撮った作品の中から選りすぐって出展・展示した。



写真美に感心したり見とれたり

ダンススポーツ

チャリティーパーティーに参加して

山根 行雄

「ダンス・スポーツ同好会」は、会員16名(社友会4名、紅葉会3名、招待会員9名)指導講師2名(竹森ご夫妻)の合計18名で、毎週木曜日に2時間のレッスン実施中。親睦ダンスパーティーの交流仲間「瀬野サークル」から男性仲間が1名新しく加わり、竹森ご夫妻の懇切な指導の下、数組の男女ペアによる合同レッスン練習が可能になった。レベルアップを目指しメンバーの希望も取り入れて、前半1時間は(モダン)タンゴ、後半1時間は(ラテン)ジルバを、夫々1～2つの新フレーズの練習を行い、同一種目を2ヶ月間続けレッスンしマスター出来る様に汗を流しています。

●4月15日(木)、定期総会を開催し、前年度の活動・収支報告・役員改選後、講師竹森先生ご夫妻も加わり、月別種目別年間レッスン日程を確定、基本を徹底してマスターする事になりました。合わせて、地元(公民館・プラザ・運動公園等)開催のパーティーへ見学参加、他のダンスサークルとの懇親交流ダンスパーティー開催、年1～2回の成果発表会の実施にチャレンジすることを申し合わせました。

●5月16日(日)「第7回チャリティー社交ダンス交流パーティー」大会に参加〔主催:東広島パイロットクラブ、場所:東広島市運動公園体育館〕、日頃のレッスン成果確認とパーティーの雰囲気慣れる為に、会員有志7名と指導講師ご夫妻の、合計9名が自由参加しました。当日は、各地から多数のダンスクラブ会員の方が

集い、曲に合わせてパートナーチェンジしながら、ブルース・ワルツ・タンゴなどを老若男女入り混じって楽しみ、途中での小休憩では談笑し、皆さんでダンスを堪能され大変ご満足な雰囲気でした。最初は広い会場と大勢の踊手に緊張し体の動きがぎこちなく上手く踊れませんでした。徐々に慣れて日頃レッスンしたパターンで踊れるようになり、社交ダンス交流パーティーを楽しむ事が出来ました。只、広いフロアでレッスン時と勝手が違いレッスン通りの演技が難しく、各コーナーまで繋ぎの演技等では、大勢で広いフロアでの経験を増やし身に付ける事が肝要と痛感させられました。パーティー後の反省会では、「大変楽しかった、また機会があれば参加したい」との皆さんの感想で、参加して良かったし有意義だったとの結論でした。今後ともメンバーが少しでも、社交ダンスが楽しめるように努めてまいります。



鮮やかにターンを決めて!!

合屋 隆夫

「ものづくり同好会」は今年の6月で発足から丁度2年が経過しました。各人の加工技術も段々と向上し、素晴らしい作品を作り出される方もいます。

今回はものづくり同好会の拠点と、作品を生み出す工房と工作機械の一部を紹介をします。尚、電動の工作機械や刃物を扱うので細心の注意と保護メガネ等安全対策が必要です。

- 1) 活動拠点の工房の外観：工房は3間×6間で広さは18坪、天井までの高さは3.7mもあり、天井は断熱と防音の為にグラスウールが貼ってあります。また18坪のうち3坪は仕切られた物置になっています。建物の周りはテラスで、材料などを保管しています。
- 2) 工房の後側外観：テーブルと椅子が有り作業にも使いますが、コーヒーを飲んだり昼食をしたりと休憩の場所になっています。電子レンジや電気ポットも整いノンビリと出来ます。
- 3) スライドソー：刃の部分がスライドして、最大幅306mm、高さ90mmまでの物が切断出来ます。
- 4) 帯ノコ盤：木材を長手方向に切るのに適しています。受け台が傾斜する様になっており、傾斜角度を自由に設定して使える様になっています。
- 5) 自動カンナ：幅304mm厚さ150mm以下の材料にカンナがかけられ、材料はローラーで自動



工房の正面



工房の裏側（憩いの場）

的に送られます。

- 6) 小型手押しカンナ：反ったり凸凹の材料面を平らに削ったり、正確な直角に削ったり、角度をつけて削ったり出来ます。自動カンナでは作業が出来ないような比較的薄い材料等は縦向きにしてカンナをかけられます。刃には安全カバーが付いていますが、刃が表面から出た状態にもなる事があり、取り扱いには細心の注意が必要です。
- 7) 卓上ベルトサンダー：エンドレスのサンドペーパーを回転させ材料の表面をを削ります。
- 8) トリマー：テーブルにセットして使う様に改良してありますが、トリマーの刃先は色々な形状が有り、高速で回転する刃の形状を選ぶことで様々な断面の形に削る事が出来る応用範囲の広い機械です。

その他にも色々な工具や工作機械がありますので、今後も順次紹介していきます。

川田 正勝

☆4月26日(月)中潮

- ・対象魚：大アジ
- ・船：響(竹原マリン)
- ・釣り場：愛媛県佐多岬伊方沖
- ・参加者：10名

今年のはじめての大アジ(関アジ)釣り。竹原から伊方沖まで28ノット(時速50km)の疾走で2時間。伊方原発がはっきり見える沖合に到着。船長は微速でアジの回遊路を見極めアンカーを打つ。水深は約60m。電動リールの出番だ。太目の5号ハリスのサビキと120号カゴ付オモリ。カゴにマキエのアミエビを詰めて投入し釣り開始。海底付近でマキエを振り出す。すぐに大アジの群れが寄ってきて、皆の竿が次々ググツとなる。アジは口がやわらかく針はずれやすいので、低速度で慎重に海面まで浮かせ、網ですくってもらふ。

食いが長持ちした一日で、12時半ごろ納竿。40~50cmの大型を皆20匹以上の大爆釣。刺身・塩焼き・天ぷら・干物と美味を味わった。



関アジの大漁だ！

☆5月21日(金)小潮

- ・対象魚：大アジ
- ・船：響(竹原マリン)
- ・釣り場：伊方沖
- ・参加者：10名

4月例会での爆釣に気をよくして大アジ再挑戦。昨夜からの濃霧だが、なんとか出船。霧で速度が出せず漁場まで2時間半。お決まりのタックルで早速開始。出だし食いが悪かったが、やがて大きな群れがやってきてあちこちで竿のしなりと歓声。昼前の2時間くらいが少し食いが遠ざかったが、昼すぎからまた食いが戻り、釣果は40~45cmが15~25匹で、まあまあであった。

これで、大アジは一段落しメバルの半夜釣りの季節に移ってゆく。



全員が大きいの釣ったぞー！

絵手紙

「魚をテーマに描いて見よう」

社友会定期総会会場展示

神野 和彦

《絵手紙に魅せられて》

一年半程前(定年後)、今まで出来ていない事で何か出来そうな事無いかな?とっていた頃に「へた」でいい、「へた」がいい、「へた」が「じょうず」を上まわると言った絵手紙のうたい文句に誘われて、「絵心の無い」生まれてこの方、手紙等は全く書かない筆不精の私が絵手紙に興味を持ち同好会に入会しました。本当に続くかな?と思いつつやってみて、月1回の仲間同士のお喋りと作品づくり、仲間の作品を見ながら、先生の講評を聞き、確かに「絵」に「文言」に必ずしも、技術的な格好良さ・美しさは無くとも気持ちが伝わる作品がある事に気付く。木目細かく・丁寧に描き、作者の思いを入れるのが、秘訣ではないか。最近そう思う様になってから、出来るだけ具体的に送る相手を思い浮かべて描き、実際に出して見る事にしました。嫁いだ娘や孫あて、単身・大阪で働く息子等に、試しに送って見た。皆一様に驚いていたと同時に何よりも、凝縮した絵と文字で伝える効果は絶大のはずが、残念ながら「何か有ったの?」「どうしたの?」の反応で、説明して初めて「成る程そういう事か、絵手紙始めたのか、なかなか良いじゃん」の程度で、未だ味のある思いを伝える迄には達していないが、連絡だけの便りではなく、心の便りに成れば良いと思っています。

さて、本題の「魚をテーマ」の本同好会の成果発表?は展示作品を各人2作品の制作に取り組む事に成りました。サイズが35cm×70cmと日頃のハガキサイズからすると非常に大きく、絵と文字の配置・大きさに各

人戸惑っている様子で、私などは絵が大き過ぎ、文字の書けるスペースが無かったり、逆に、小さ過ぎて間が空き過ぎたり、構図に大変苦労しました。これも初心に還り「へた」でもいい、相手に思いを伝える」を基本に、両親が逝ってから疎遠の、両親の生前中は全面的にお世話に成った長兄夫婦(実家)に出ず積もりで、御無沙汰の思いを込めて、大阪に住む兄弟姉達7人と親を囲んで、好きなお酒(父の好物・蟹・サザエ等)を肴に飲み、歓談した事を思い出し乍ら描きました。技術的には未々不出来で、他のメンバーに劣りますが、自分では精一杯の出来で、伝えたい思いを込めた絵手紙になったかな~!!の感想です。

日常生活で、ふと気付き・思い出し・懐かしく手紙にしようかなと思える情緒・ゆとりが生まれれば良いのかな~の思いで今後も続けようと思う次第です。

「へた」で伝える心の手紙を「こまめに描き続けられれば好し」と思っています。



すごい!と大作に見とれる人も

パソコン

「Linux」ってなんや?

車角 裕規

その頃の雇用保険を頂く手続は、定年とは申しながら求職中で相応の努力を行っているとの申告が必要で、そのため指定された日に、ハローワークに行って現状報告の必要があった。そんなある日、掲示板に貼られた雇用促進事業団が行う「職業訓練コースの案内」に魅せられた。なにしろパソコンを教えてくれて、しかも無料どころか交通費を支給してくれる。早々に申込んだら試験があるという。運良く合格して1月から6月まで広島市内に通った。ワードプロセッサでタイピングを習い、エクセルで情報処理資格に挑戦し、Windows95でパソコンを教えられた。

そして、Windows98が発売されるとの情報が流れて、その話題が終わる前に受講期間も終わった。それから干支でいう一回りが過ぎたが、Windows98を手始めにMe・XPに続きVistaを経て、今年Windows7に到達した。この間に何がどのように変わったのか、どの分野が先導し何が遅れて現在に至ったのか。詮索しても意味はないが相乗効果としか云いようが無い。印象として、劇的な環境の変化は外部接続機器の接続方式だろう。今や、なんでもかんでもUSB接続だが、

かつては購入した機器付属のCD等からドライバをインストールして、ようやく電氣的接続して使用できる環境になった。しかも実際には、接続した機器を先に起動しPCはその後に電源を入れる手順が必要だった。Windowsにどっぷり浸かった環境から思えば必然ではあるがかなりの無駄も生じた。

OSのエディションやバージョンの変革に伴い、PC本体はもちろん周辺機器も変革する。経験則では2世代前のOSで対応していたアプリケーションや周辺機器が使用できなくなる。

実用上は全く問題が無いのにPCを新しくした結果、現役で残したい機器が強制的に排除される問題はユーザーのみに帰するものだろうか。

私的な理由に近いが、Windowsには少し距離を置くことにした。先ごろ入手したラップトップはOSのみをインストールし、デュアルブート環境のもとでリナックスを動かすことにした。

すべてフリーソフトで構成される、[Linuxディストリビューション Ubuntu 9.10]でどうなるか楽しみにしている。余談ながら、従来のPCもそのまま使い続けるから新たなトラブルが生じるかもしれない。

囲碁・将棋

楽しみながらも熱戦の連続

山口 春香

5月も私は少し早めの9時50分に社友会の部屋に入り、早々に碁盤を出して準備を始めると間もなく相馬さん、そして由井さん、鈴木さんが到着した。

早速、私は相馬さんと対局、そして鈴木さんと由井さんが対局、相馬さんと私の方は時折うーん！と云う溜息が洩れるものの比較的静かな対局でしたが、片や鈴木さんと由井さんの対局は勝負事ゆえ緊張するか！

と思いきや、何とも賑やかに楽しそうな談笑の声が終始聞こえながらの勝負。一方、私は勘違いもあって終ってみると何時もの様に大負け！、そうこうしている内に杉山さんの登場！実は私が囲碁、将棋同好会のリーダーをお引受けして7年半、多少マンネリ化も気になっていたのですが、ここにきて活動内容



序盤から熱い戦いが――！



対局も中盤、どう展開するのか？

グランドゴルフ

初夏を満喫する好プレイ続出

水谷 正弘

4月からの活動状況は、4月3回、5月3回、6月3回で毎週金曜日10時から5~7人にて活動しております。

・5月7日は4人で行き、雨の後のグランドで少し柔らかなグランドでしたが、お天気が良くなるにつれ調子が出てきて、濱川さんが3回、由井さんが2回、南本さんが4月に続いて今回も止まりを出し4週連続になりました。連休で1週飛んでおり、又、雨の後は地盤が柔らかい為、ボールの転がりが悪く打球の強さに悩まされ続ける難しいプレイとなりました。

・5月14日は7人が参加して活動を行いました。少し汗ばむようなお天気でしたが広いグランドに思ったようにボールが打てず、『強すぎた』『届かない』『方向が違う』『止まりが出た』と一喜一憂しながらプレイをして、広兼さんが久しぶりの参加で一人2回の止まりを出し、時間をすごしました。止まりを出し、この日も汗ばむ天気でしたが約2時間楽しく過ごしました。毎回同じような

コース設定ですが、グランド状態によってプレイが変わり、難しさを感じます。

・5月21日には6人が参加し、新田さんが半年振り、小幡さんが3ヶ月振りに止まりを出し、この日も汗ばむ様な天気でしたが、約2時間楽しく過ごしました。毎回



ちょっと一休みで鋭気を養う



どんなショットかな？、注目の一打！

同じ様なコース設定ですが、グランド状態によってプレイが変わり、難しさを感じます。

・6月4日には8人が参加し、8ホールのコースで、新田さん、由井さん、広兼さん、南本さんの4人が止まりを出して、『ヤッター』と歓声が上がりました。蒸し暑い中でしたが約2時間心地よい汗を掻きました。

・6月11日には岸本さんが新しく入会され7人で練習を行いました。いよいよ夏が近づき蒸し暑い中で、乾いて良く転がるグランドで、汗を拭き拭き、暑さで倒れ無いうように休憩を取りながら、1時間半ゲームを楽しみました。この日は皆頑張りましたが、誰も止まりを出せませんでした。

活動日のお天気にも左右されますが、毎週金曜日朝10時から定期的に活動を続けています。

楽しかった！ 夏季旅行報告

企画担当幹事 田井 正治

昨年迄は秋に一泊旅行を慣例として行って来ましたが、会員から秋の収穫繁忙期に参加しにくいとの意見もあり、今回は初夏の6月15～16日に一泊親睦旅行を実施した。その効果もあって参加者は例年より早く定員を越え、47名に達しました。一日目は残念ながら雨でしたが、宴会と2日目は楽しく、親睦が図れた旅行となりました。

1. 耶馬溪、江戸時代の天領豆田地区、ハウステンボス散策、白岳展望台、九十九島遊覧等を堪能。
2. 有名な伊万里、有田焼きの窯元を訪れ、思い思いの土産をゲット。
3. 宿泊のホテル日航ハウステンボスではホテル自慢の料理を楽しみながら、「カラオケ」やホテルスタッフの緊急参加による歌「UFO」で盛り上がりました。

詳細は広島支部のホームページを参照ください。



ホテル日航ハウステンボスでの記念撮影



山陽道での宴会



バスサロン・・・



万千百園で昼食
シイタケ陶板焼



雨に深耶馬溪



リフトで羅漢寺へ



日田薫長酒蔵の前で



ホテルの夕食お刺身 & すき焼き



おいしい料理 ・ お酒 ・ カラオケで宴会で盛り上がり



上手にUFOを歌うホテルスタッフ



九十九島遊覧船前で記念撮影



白岳展望台にて



めがね橋(ハウステンボス)



ハウステンボス美術館



ハウステンボスの綺麗な パレス&フラワーガーデン



有田陶器の里にて



鍋島藩窯橋

広島支部会員特典ホームページの案内

広島支部ホームページのトップページにある



をクリックします。



が開き先般eメールにてご案内したパスワードを入力します。

以下の希望の項目の矢印をクリックします。

- 1.社友会会員従業員販売申込方法
- 2.シャープ乗車票購入窓口一覧表
- 3.会員証発行のご案内・玉椿の湯
・ホテル日航ハウステンボス
- 4.中国産業(株)法人会員割引のご案内・賀茂ボール
・天然温泉ホットカモ・HOTEL KAMO

hibiki 配布要否アンケート集計結果

メール会員から社友会のホームページでhibikiが閲覧が出来るので印刷した物は不要の意見がありました。

今回、全メール会員を対象に、紙面での提供が必要か否かのアンケート調査を実施しましたので、その結果を報告いたします。

必要と回答の方は、印刷した物が見易い、ホームページを見る機会が少ない等のご意見でした。

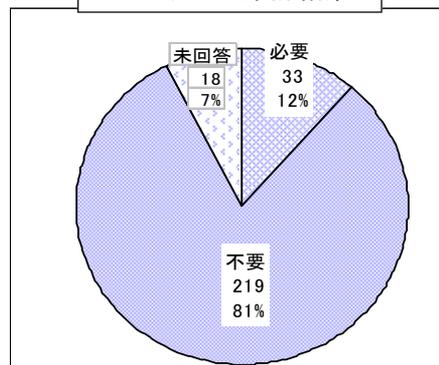
- ・必要と回答の方には、従来通り印刷した物での提供を継続し、
- ・不要との回答の方への配布は55号より止めさせていただきます。

(不要と回答の方はメール会員の81%でした)

これにてアンケートの集計は終了します。

ご協力有難うございました。

アンケート集計結果



6月『広島シャープの森』活動に参加

広島事業所では全社環境取り組みの一環として、『シャープグリーンクラブ』の活動を通じて、地域に密着した社会貢献活動を推進しています。

2009年度より「シャープの森」は年に3回以上活動することを目標に掲げ、広島〔山の日〕県民の集いinひがしひろしま「東広島市・憩いの森公園」において、従業員が継続的に除伐等の手入れをする為に、占有伐採エリアを確保し、そのエリアを中心に活動を展開。

今年も社友会員10名参加活動した。

- ・日時：6月6日(日) 集合時間 午前 9:30
作業時間 午前 10:00~12:00
- ・場所：東広島市憩いの森オートキャンプ場。
メイン会場北広島町八幡高原に1名参加
- ・参加者総数:250名(内訳:社友会9名、シャープ85名
東広島市各企業他156名)



社友会からの参加者



樹木の伐採



樹木の刈り取り

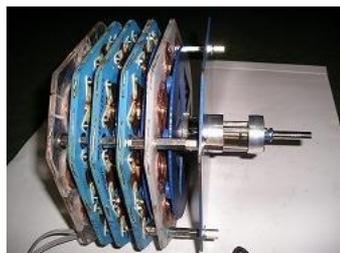
社友短針 手づくり風力発電機でエコライフ

副支部長 東 秀次

約7ヶ年掛けて手づくり風力発電機の試作機が完成エコライフにチャレンジしている。

風力発電機試作のきっかけは、アマチュア無線機の常時受信を目的に始めた。当初は自転車のリム・ハブ発電機、DCモーター、単車ダイナモ、自動車オルタネーター等、種々実験したが実用性に乏しく実用可能な発電量が得られず途方に暮れる毎日であった。そこでインターネット及び図書館へ行き色々な書物で勉強した。然し、殆ど本格的な大型発電機の製作記事で高価で手づくり出来る品物で無く手足が出ない事が判った。そこでCQ出版発行の「マイクロ風力発電機の設計と製作」の書籍を購入、資料を参考に我流ノコッキング方式手づくり風力発電機の製作に着手。

部品はジャンク屋で、ベアリング、シャフト、ビス、ナット、レコード盤、鉄板、アルミ板、等集めた。ホルマル線のコイルは大阪へ帰省した際日本橋で購入した。当然部品加工に最低必要な電動工具である、ボール盤、ジグソー、他、小物道具を購入した。発電機本体製作で一番苦労したのは、コイルの手巻線とマグネット回転ローターの製作で、コイルとマグネットの隙間を1ミリに調整。さらに苦労したのはブレード（風力羽根）の形状と大きさの寸法設定であった。毎年台風接近により何度もブレードが破損、変形した。試行錯誤を繰り返してやっと低風、中風にも適応できるブレードが完成した。現在日常の風力で平均30W程度の発電量がありバッテリーに充電、アマチュア無線送受信機の電源として利用してる。将来はプロトタイプの風力発電機にチャレンジすべく「ものづくり同好会」で楽しみながら製作を楽しんでいます。



発電機本体



コイルとマグネット部品



風力で発電中

広島支部行事予定 7~9月

7月23日 定例役員会
7月31日 サマーフェスティバル
8月27日 定例役員会
9月17日 グリーンフロント
堺工場見学会
9月24日 定例役員会



本部発足30周年

新入会員の紹介

平成22年4月1日~6月末までの入会者 敬称略

田中 明	No.5035	SEK基板S.C./オーディオ事業部
藤原 克美	No.5036	電子デバイス事業本部 資材部
原田 弘	No.5037	通信システム事本本部 総務部
中山 信一	No.5038	S.D.第3事業部 実装生産推進部
猪熊 保男	No.5048	SEK四国CSサービス部
長沼 康雄	No.5064	電子D事本部 三原環境グループ
岡崎 矢刀次	No.5086	SEK中国CS部 山口SS
出口 政人	No.5098	AV)デジタルメディア事 第4技術部

6月末現在 広島支部会員数 381名

6月14日現在シャープ社友会会員合計					4,472名
本部	2,809名	栃木	353名	東京	557名
広島	381名	九州	119名	東北	103名
中部	150名				

訂正とお詫び

hibiki 54号2~3ページ(4月1日発行)の年賀会報告の中で、シャープ労働組合広島支部執行委員長のお名前に誤りがありましたので、お詫び申し上げますと共に訂正いたします。

(誤) 安部委員長 ⇒ (正) 阿部支部執行委員長

編集後記

今回は報告すべき内容が多く、前号迄は12ページ構成で編集してきましたが、このページ数では編集しきれず、16ページとしました。

又、ユニークな話題提供を今年1月のhibiki 53号にてお願いした結果、今回手づくり風力発電機でエコ環境に取り組んでいるとの投稿がありました。今後共hibiki紙面の充実を図りたく考えておりますので、これに類する趣味等ユニークなニュース(レーシングサーキットで200km/h以上でドライビングした、スカイダイビングで4,000mの上空から降下した、自作盆栽が何らかの賞を取った、飛行機旅行中エアポケットに入って200m一気に落下した、珍しい動物に遭遇した、自分の池で孵化した「錦鯉」が鮮やかな色あいで賞賛された等)会員皆様の投稿をお待ちしております。 T.S.